

名古屋丸の内ロータリークラブ Nagoya Marunouchi Rotary Club Weekly Report

例会会場：名古屋クレストンホテル
(TEL : 052-264-8000)

例会曜日：木曜日 12時30分
クラブ会報広報委員長：黒田 覇太郎
HP : <http://nagoya-marunouchi-rc.org/>

2023-24年度 R.I. テーマ
会長：ゴードン R. マッキナリー

Rotary
Club of Nagoya Marunouchi



世界に希望を生み出そう

承認
会長
幹事
事務局

1995.03.28
松尾 雄二郎
今村 昌根
名古屋クレストンホテル
1007号
名古屋市中区栄 3-29-1

TEL 052-263-1324
FAX 052-263-0730
E-mail seinan1@fancy.ocn.ne.jp

松尾 雄二郎 会長 年度目標 : 親睦、親睦、そして親睦、楽しんで 30周年につなげましょう

第1245回 例会 No. 21 令和 6年 2月 1日 (木)

- ローターソング 「君が代」「奉仕の理想」
- 出席報告 会員46名中27名出席
- 出席率 64.28% 出席計算人数42名
- ゲスト 米山奨学生 ド ティ ニヤットさん
- スピーカー 青少年交換帰国留学生 久保原由惟さん
- バナー披露 RC of Karis Karjaa (Finland) 久保原由惟さん

会長挨拶

松尾 雄二郎

皆さんこんにちは。本日も盛りだくさんです。

久保原由惟さん、お待たせしてごめんなさい。フィンランドでたくさん貴重な経験をされたと思います。ロータリーのことを好きになってくださいましたか？帰国報告よろしくお祈いします。また岩本さん、八木さんの入会式を後ほど行います。心から歓迎いたします。



1月は波乱のスタートでしたが、暗くばかりなっていたはいけないと寄付は寄付ですが、11日の三遊亭とんぼ師匠を迎えての新年初例会、先日25日の板角さん訪問の職業奉仕例会、当クラブではとても楽しい良いスタートが切れたと思います。しかも25日はそのまま久しぶりの金山サヴァサヴァで、情報ミーティングを亀井研修委員長のもと楽しく開催されました。

今月15日にも安江さんで第2回がございましたので、その後には委員長から振り返りの卓話をいただければと思います。

1月21日(日)西尾マラソンがありました。昨年は最強寒波、今年は冷たい雨の開催でした。私はあまり乗り気ではなかったのですが、マラソン同好会の今村幹事と、アイアンマン堀江さんに誘われてエントリーして、いろいろなところにもよけを作りながら何とか完走してきました。

本日夕方は、覚王山で麻雀同好会も開催されます。長谷川さんのリクエストでゴルフ同好会に続き、こちらも会長賞を準備しましたので、参加者の皆さんに喜んでいただければ嬉しい限りです。

今日も1日よろしくお祈いいたします。

入会式

本日、お二方が入会されました。
ようこそ、名古屋丸の内ロータリークラブへ！

新会員紹介

	氏名	岩本 和浩
	紹介者	川原 弘久 今村 昌根
	職業分類	解体業
	生年月日	1974年 9月 22日
	趣味	お酒
事業所	株式会社 光 取締役 455-0056 名古屋市港区砂美町 165 TEL 052-659-7201 FAX 052-659-7202	

岩本和宏と申します今回このような立派な会に入会させていただきます、ありがとうございます。
ただいま株式会社光というところに勤めておまして、主な職種としましては建物構造物の解体をやっております。現在は緑区に住み、家族構成は妻、長女、長男、次女の5人家族となっております。私は趣味というものはあまりないんですが、大学まで柔道をやっておまして、そのときにお酒ばかり飲んでいたので、趣味がお酒を飲むことなのかなど。あとは、これから皆様と地域社会奉仕貢献できるように皆様、ご指導よろしくお祈いします。営業なんですけど口下手ですみません、手短ですが、よろしくお祈いします。

新会員紹介

	氏名	八木 宏樹
	紹介者	田島 陽介 松尾雄二郎
	職業分類	解体工事業
	生年月日	1974年 6月 2日
	趣味	サッカー、フットサル サッカー観戦、読書、旅行
事業所	株式会社 ワイジー 代表取締役 486-0918 春日井市如意申町二丁目 29 番地 24 TEL 0568-29-4023 FAX 050-3588-6777	

皆様初めまして八木弘樹と申します。株式会社ワイジーと申しまして、僕も岩本さんと同じ解体業をやっており

ます。彼とは古くからの知り合いなんですけど、たまたま今日入会も一緒ということで不思議なご縁を感じておりまして、ご紹介いただいた田島さんにも本当にいろいろなところでお世話になりました。ご縁を感じておりますので、改めましてまたこれからも皆様からご縁を頂戴いたしまして、成長していきたいなと思っております。昭和49年6月生まれです。岩本さんと同じ年なんですけれども、まだまだこれから勉強することが多いと思いますので、皆さんご指導のほどよろしくお願いいたします。今後ともよろしくお願いいたします。

2月の祝福			
誕生日		結婚記念日	
1日	松尾さんご夫人	22日	山崎光代さん
2日	古川 進さん		
8日	黒田さんご夫人		
15日	水野さんご夫人		
16日	森田正樹さん		
17日	藤田守彦さん		
18日	堀江俊通さんご夫人		

ニコBOX	
<p>●本日は青少年交換帰国留学生の久保原由惟さんをお招きして、留学生活の報告をして頂きます。宜しくお願い致します。</p> <p>松尾会長、藤田、安江、杉江、小原、岩田、亀井、加藤、恵利、水野、小野、田中、河原、西川、後藤、高山、矢野、山崎光代、長谷川(敬称略)</p> <p>田島さん 先日のゴルフ会では岩田さん、杉江さんなど実力者が不参加でしたので、タナボタで優勝してしまいました。不本意なので会長賞はニコBOXに入れさせていただきます。いつか実力者の方々にグロス勝ちできるように、努力いたします。(矢野さんは例外です。)</p> <p>今村幹事 新会員の岩本さん、八木さん、これからよろしくお願いいたします。久保原さん、報告楽しみにしています。</p> <p>岩本さん 本日からお世話になります。地域社会奉仕できますように努力してまいりますので宜しくお願い致します。</p> <p>本日合計 45,000 円</p>	

米山功労者表彰
 米山記念奨学会にご寄付いただきました武山卓史さんに、第2回米山功労者として表彰し、記念の表彰状を伝達いたしました。



米山奨学金贈呈

米山奨学生のド ティ ニヤットさんに2月分の米山奨学金を贈呈いたしました。



●ご挨拶

皆さんこんにちは、ニヤットです。
 皆様のおかげで大学の授業を全部終えることができ、先週運転免許も取れました。
 皆様に報告がありまして、4月からの勤務地が決まりました。埼玉県の大宮市になりました。数年後ぜひ会いに行かせてもらって、私の成長した姿を見せたいなと思います。先月、日本料理教室に通わせてもらってありがとうございます。そこで日本の家庭料理を教してもらって、肉じゃがっていう料理の美味しい作り方を学びました。それとせっかく日本にいながらスーパーで売ってる調味料の使い方が今まだわからないのでずっとベトナムベトナム料理しか食べてないんですけど、これからもういろいろ学んだことを生かして、日本の調味料を徐々に使って料理をしていきたいなと思います。ありがとうございます。

青少年奉仕卓話

「帰国報告」

2022-23 年度青少年交換留学生 久保原由惟

皆さんこんにちは。
 2022—23 年度にロータリー青少年交換プログラムでフィンランドに派遣していただいた久保原由惟です。
 私は青少年交換プログラムで1年間、フィンランドに派遣していただきました。今は旭ヶ丘高校の1年に通っている16歳です。
 名古屋丸の内ロータリークラブ様には、スポンサーロータリークラブとしてお世話になりました。ホストロータリークラブはカーリスロータリークラブ様でバナーを交換してまいりましたのでこちらに飾らせていただきます。



フィンランドを派遣国に選んだ理由は、フィンランドの教育や福祉について興味があったからです。フィンランドの公用語はフィンランド語とスウェーデン語の二つあり、そのスウェーデン語の地域に派遣していただいたので、私の習得言語は主にスウェーデン語でした。

フィンランドは北欧の国の一つで、位置としてはロシアとスウェーデンの間に位置しています。日本からの時差は6時間、サマータイムによって変わりますが6時間から7時間になっています。私が住んでいたのはフィンランドの一番南のところに住んでいました。

1年間をかけて三つの都市、エケナス、ポヨ、カーリスという順で回らせてもらいました。

では早速私のホストファミリーについて紹介したいと思います。私は1年間を通して三つのホストファミリーにお世話になりました。

第1ホストファミリーには5ヶ月間と、とても長い間お世話になりました。フィンランドのことを何もわからない中、本当の家族のように接していただいて、すぐに打ち解けることができました。セリングに連れていってもらったりとか、森の中をみんなで散歩したりとか、家族の時間をすごくたくさん過ごしました。

第2ホストファミリーとは、このホストチェンジを機にスウェーデン語だけを喋ろうっていうのを自分の中で決めて実践しました。最初はホストファミリーのスウェーデン語が聞き取れなかったり、私が思ったように、これが間違っていることがありましたが、根気強く付き合ってくくださったおかげで、スウェーデン語も日常会話ぐらいまでは上達して、学校でも友達とスウェーデン語を喋ることができるようになりました。

最後の第3ホストファミリーはとても陽気なファミリーでいつも笑いが絶えませんでした。ホームパーティーをよく友達と開くファミリーだったので、ホストファミリーの友達と仲良くなっていくか、家族との交流をすごい広く、なので、誕生日会などでおじいちゃんおばあちゃんやいとこたちともとても仲良くなりました。



この頃にはスウェーデン語が上達してきて、早いペースで話しを聞き取ったりとか、冗談が理解できるようにしました。この右の写真は、私が持っていった着物をホストマザーに着せてあげたときの写真です。うまく着せられるかちょっと不安だったんですけど、初めての場合にはなかなか上手にできたんじゃないかなと思います。

ホストファミリーたちが日本料理が好きだったので、一時期は毎週作っていたぐらいたくさん日本の料理をふるまいました。ホストファミリーには感謝してもしきれません。一緒に料理をしたり出かけたり、ボードゲームをしたり、

たくさん思い出があります。

ホストファミリーには人の優しさを教えていただきました。他人の私にここまでよくしてくださるのは向こうにメリットがないはずなんですけど、その見返りを求めない優しさみたいなものをすごく実感しました。そういう優しさのサイクルの一部になったからこそ、次の子たちに優しくしてあげよう、こういう経験を伝えていこうと思うことができるので、本当に感謝しています。

続いては友達についてです。友達はこの留学で得た最大のものの一つです。今までは世界で起きているニュースをそんなに身近に感じることはなかったのですが、例えば台湾に友達ができてから、台湾情勢とか中国語とかに興味を持つようになったり、その子も日本の子供に興味を持ってくれたりとか、友達ができることってすごく世界が広がるなと感じています。

この着ているロータリージャケットは向こうに行ったときに、その出会った他の留学生たちと一つずつ交換して、例えば、フランスの子とか、ベルギーの子とか、いろんな国から来た子とバッチを交換して、今このジャケットは2kgあります。

次はロータリーイベントについて紹介します。フィンランドについてすぐにロータリーのオリエンテーションキャンプというのが1週間ありました。500人のロータリー交換学生が集められ、フィンランド語やスウェーデン語の勉強をしたり文化について学びました。



写真を見てもらうとわかる通り、世界中の国から交換学生が集まりました。

地元のロータリークラブで私が日本について発表したときは、皆さん着物についての興味を持ってくださったり、話も熱心に聞いてくださって、とても嬉しかったです。ラップランドというフィンランド北部のロータリーツアーに参加した時は、トナカイのソリに乗ったり、スノーボードやスノーシューズを履いて森を散策したりとフィンランドらしいアクティビティをたくさん行うことができました。また、このとき地域の小学校で、それぞれの国の文化について紹介するという時間が設けられていたので、私達のチーム日本は茶道について実演したりとか、フィンランドっていう漢字を習字で書いて披露しました。

最後にヨーロッパツアーです。ヨーロッパツアーでは、2週間かけて10カ国を回りました。こんなに長期間友達と一緒に

に過ごしたことがなかったもので、本当に楽しかったです。海外の新しいもの、綺麗な建物に刺激を受け、もっといろんな国に行ってみたいと思うようになりました。学校生活は私にとって少し大変なものとなりました。友達がうまく作れなくて、他の留学生の友達とのような深い関係を築くことができませんでした。初めは私がそのスウェーデン語がちゃんと喋れないせいかなと思って、そんな自分を責めたりとか、自分のスウェーデン語が上達すれば仲良くなれるんだと思って、言語の勉強ばかりやっていたんですけど、言語が話せるようになってからもそんなに関係が改善することはありませんでした。一時期は精神的に苦しい時期もあったんですけど、他の留学生と遊んだりとか、ホストファミリーの方がどこかに連れていってくれたりとか、そういうことで、学校生活だけが留学の全てじゃないよなと思えるようになりました。それも何か自分が精いっぱいやって、そこでも駄目だったら次という、そういう精神を学べたかなと思います。自分が苦しい時期があったからこそ、他人の痛みとかに共感できると思うので、とても重要な経験だなと思います。続いては、フィンランドを選んだ理由である、教育・福祉について考えたこと感じたことを紹介したいと思います。私の第3ホストマザーが小学校の先生だったこともあり、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学、全ての教育機関に1日ずつ回してもらうことができました。私が行った幼稚園では、フィンランド語を母国語として話す園児と、スウェーデン語を母国語として話す園児が同じ建物にいて、その時間を共有していたので、すごく素敵なことだなと思いました。これはフィンランドでも珍しいことで、あんまり普通なことではないようでした。小学校では、特別学級と普通のクラスの4年生の両方に行かせてもらいました。特別学級では、言語化するのが難しい子には、昨日何したのとか、ボードゲームなどをしながらコミュニケーションをとる練習をしていました。普通のクラスでは、その日は数学、フィンランド語、工作、地理について勉強していました。外に行って遊ぶ時間が1日三、四回あって、それは日本より少し多いかなと思いました。あと、フィンランドでは、小学校4年生から英語、小学校5年生から、母国語のフィンランド語かスウェーデン語の両方を学び始めていたと聞いたので、その言語に触れ合う機会が多いなと感じました。中学校からは、さらに第3言語を学び始めるようで、スペイン語かドイツ語かフランス語などから選べるそうです。中学校では1人1台パソコンを持っていて、教師と連絡を取ったりとか、時間割を確認したり、授業を受けるのも全部パソコンで行っています。日本に比べてとても自由な校風で、服装とかについても何も言われなし、高校も基本中学校と同じで、自由ですね。日本のような部活みたいなものは全然なくて、スポーツをしたいなら何か習い事をするという形式でした。高校間の学力の差があまりなく、家から近いところに通うのが普通でした。高校は専門学校のような学校と普通科のような学校にわかれていて、受験もあるようなんですが、日本のようにビッグなイベントだとは思いませんでした。高校では自分の取る授業の数や順番を決めることができ、1人1人違うスケジュールを持っています。なので違う

学年の人たちが同じクラスにいたり、自分に合ったスケジュールを立てるのはとてもいいことだなと考えました。数学の授業やテストでは、コンピュータの計算機を使うことが許されていて、早く正確に計算するというよりも、その過程プロセスに重点を置いているのかなと思いました。また授業でも先生の話を受身というよりもレポートを書いたりとか、このようにパワーポイントでプレゼンをしたりとか実践を重視した授業が多かったように感じます。最後に大学です。フィンランド大学は全て無料であるため教育を必要とする人がお金を理由に諦めなくていい制度が整っているなと思いました。中学校や高校間レベルの差が少ないため、良い意味で落ちこぼれをつくらない、そういう教育だなと感じました。そういうことにより、国民の生涯を通した学習年数っていうのがとても高くなっている世界の中でも、教育水準が一番となっています。フィンランドの文化で見習いたいと思ったのは、家族の実家の時間をとても大切にすることです。フィンランドでは、仕事を4時や5時に終えて、みんなと一緒に夕食を食べたり、その後も一緒に映画を見たりしながら、ゆっくりマッタリする時間が多いです。土日も基本的には家族と過ごす時間となっていて、とても時間がゆっくり進むように感じました。日本では、テスト勉強や部活、朝早くの登校など時間に追われていることが多いんですが、フィンランドに行くと時間に余裕ができたことで、自分のことや将来のことについて考える時間ができてとても良い機会になりました。また、こういった時間ができたことによって、今を生きることとか、今一緒にいると時間を大切にすることができるようになりました。また自由な時間ができたことで、新しくギターとフロアボールっていうホッケーみたいなものを、と向こうで始めました。フロアボールはクラブチームに入っていて、週に2回、練習をしていました。大会というか試合みたいにも最後の出させていただいて、とてもいい経験になりました。ギターも楽器は全然やったことがなかったんですけど、ホストファミリーの友達が、ギター教室の先生だったということもあって、習わせていただいて、今帰ってきてから日本でギターを買ってまだ続けています。この1年で本当にたくさんのことを経験することができました。楽しかったことを思い出に、つらかったことは経験になることを望みました。日本では、忙しいことイコール充実していることを捉えられがちですが、このような生き方もあるんだなと考えさせられました。この1年は、人生で一番充実した1年で、たくさん新しい経験、気づき、出会い、仲良くして下さって仲間にもホストファミリー、本当に多くのものを得ることができました。これは、ホストロータリークラブ、スポンサーロータリークラブ委員会の皆様、そしてホストファミリー、たくさん私の留学に関わってくださった方々のおかげです。本当にありがとうございました。今後は帰国生として、来年行く候補生のお手伝いをしていきます。来年度はYESSの副会長に任命していただいたので、来年の方たちをどんどんサポートできるよう精一杯頑張りたいと思います。御清聴ありがとうございました。